

# 鳳陽

—— 開学の祖「上田鳳陽」先生（1769～1853）の教えを汲み ——

第185号

令和7年9月15日

発行所 一般社団法人 鳳陽会  
(山口大学経済学部同窓会)

〒753-0089 山口市亀山町3-1  
TEL・FAX (083) 924-4361  
E-mail : houyou99@crocus.ocn.ne.jp

印刷所 株式会社 マルニ



## 第95回 通常総会

（全国の同窓生が

首都・東京に集う）

### 行事予定

○ 第96回

令和8年6月20日（土）於 大阪  
通常総会

声高らかに山口大学学生歌を斎唱  
さあ、午後5時から懇親会です。  
医学会、工学部、理学部、人文学  
部の同窓会幹部、そして防長俱楽  
部、防長教育会の事務局長らが参  
加しました。  
東京支部の大加瀬裕美さんが華  
やかに司会を務めます。  
来賓の谷澤幸生学長、そして山  
口大学の学祖、上田鳳陽先生のご  
子孫、上田誠一氏（関西在住）と上田  
慶太氏（首都圏在住）が登壇してあ  
いさつ。大きな拍手を浴びました。  
山口大学の源流は、長州藩士、

議事に入り、令和6年度決算、役  
員選任の議案が可決・承認されま  
した。また、令和7年度事業計画  
と收支予算報告が行われました。

#### ◇鳳陽先生のご子孫

遠方から駆けつけた同窓生はハッ  
ピ姿の実行委員と同じ円卓に座つ  
て歓談。「若くてしっかりと後輩  
たちに会えてうれしい」と喜んでい  
ました。

遠方から駆けつけた同窓生はハッ  
ピ姿の実行委員と同じ円卓に座つ  
て歓談。「若くてしっかりと後輩  
たちに会えてうれしい」と喜んでい  
ました。

鳳陽会第95回通常総会・懇親会  
が令和7年5月24日、東京・アル  
カディア市ヶ谷（私学会館）で開催  
されました。全国の同窓生が首都・  
東京に集い、楽しく交流しました。

#### ◇通常総会

通常総会には首都圏、名古屋、  
大阪、岡山、広島、山口、福岡、  
宮崎など全国の同窓生が続々と駆  
けつけました。

午後4時、総会が始まります。

上田鳳陽先生が江戸時代に開設し  
た山口講堂です。200年を越す  
伝統を誇ります。山口大学経済学  
部同窓会の名称は鳳陽先生の号を  
冠しているのです。ご子孫との縁  
をこれからも大切にしていきたいと  
考えています。

#### ◇新社会人スピーチ

松永理事長の発声で、全員が乾  
杯。食事を楽しみながら、交流が  
始まりました。円卓を越え、あち  
こちに談笑の輪が広がっていきま  
した。

また、他学部の同窓生と鳳陽会  
会員が和気あいあいと語り合い、学  
部を越えた「山大」の連帯を深めて  
いました。

頃合いを見て同窓生が次々にス  
ピーチ。新社会人3人と30代の起  
業家（東京支部）が近況などを笑顔  
で語ると、会場からひとときわ大き  
な拍手が沸き起こりました。  
東京支部名物のじやんけん大会  
も盛大に挙行しました。予選では  
円卓ごとにじやんけん。勝者が中  
央に集まっています。塩塚保東京



上田慶太氏と上田誠一氏

塩塚  
保  
学  
(23)  
東京支部長  
元  
葛見雅之  
長の指揮で  
を声高らかに  
続いて寮歌高唱です。  
鳳陽寮・北寮寮長の塩塚支  
部長が檄を発します。

いよいよ終盤に向かって  
いきます。ハッピ姿の実行  
委員や谷澤学長、有村経済  
学部長らが壇上に勢揃い。  
番に山口の高級銘酒を獲得  
し、満面の笑みを浮かべて  
いました。

### ◇寮歌高唱



若者たちがスピーチ



通常総会

「明治維新の策源地、長州山口に士魂商才の学徒あり」。激の節目、節目に同窓生が「ウオー」と雄叫びをあげます。鳳陽寮寮歌、そして最後は先輩から後輩へと歌い継がれる名歌、山都逍遙歌です。参加者が肩を組んで歌い、会場は一体感と高揚感に包まれていきます。

### 鳳陽会東京支部へ友達登録をしてみませんか？

LINEの友達登録ができるQRコードを作りました。  
ホームページ掲載の最新トピックスがお手元に届きます。

#### ◆操作手順

- ・LINEアプリを起動しQRコードの読み込み
- ・友達「追加」のボタンをタップ
- ・氏名と卒業年をお忘れなく



羽根彰大阪支部長

## 第95回通常総会報告

令和7年5月24日（土）午後4時から、東京都千代田区九段北のアルカディア市ヶ谷、3階「富士」において、一般社団法人鳳陽会の第95回通常総会を開催し、下記のとおり審議・報告を行い、午後4時50分に終了した。

### 記

#### 【決議事項】

- 第1号議案 令和6年度決算  
事務局から令和6年度決算を報告し、原案どおり承認された。
- 第2号議案 役員の選任  
事務局から役員の選任について次のとおり提案し、承認された。  
 理事

氏名	卒期	所属支部	備考
古賀 正彦	学30	北九州	新任

#### 【報告事項】

- 事務局から次の各事項について報告を行った。
- 令和6年度事業報告
  - 令和6年度公益目的支出計画実施報告
  - 令和7年度事業計画及び収支予算

#### 住所・氏名等、変更された場合はお知らせください

住所・勤務先など変更がございましたら、事務局までご連絡ください。  
連絡方法は下記の通りです。よろしくお願ひいたします。

TEL & FAX : 083-924-4361  
Mail : houyou99@crocus.ocn.ne.jp

ホームページ (<http://www.houyou.or.jp/>)からの変更手続きも可能です。  
是非ご活用ください。



鳳陽会

検索

#### 本誌への広告のお願い

★1/3頁	.....	40,000円
★1/6頁	.....	20,000円
★1/9頁	.....	15,000円
★名刺版	.....	5,000円

事務局では、皆様方からの広告掲載の申込みを募集しております。  
サイズ、料金は上記のとおりです。

# 学園だより

## 令和7年度上田鳳陽賞及び副学長表彰の表彰式が執り行われました

6月4日(水)、令和7年度の上田鳳陽賞及び副学長表彰の表彰式が、山口大学経済学部の第一会議室において執り行われました。



経済学部では、平成15年から、学生の勉学への積極的な取組を奨励することを目的として、学業において年間を通じて優秀な成績を修めた学生を表彰すること

とし、経済学部、そして山口大学の源流となる私塾「山口講堂」を創設した上田鳳陽先生に因み名付けられた「上田鳳陽賞」を授与しています。

今年は、経済学部の2年生、3年生、4年生の各学年、そして経済学科、経営学科及び観光政策学科の各学科で、前年度、それぞれ最も優秀な成績を修めた9名の学生が表彰されました。

また、副学長表彰は前年度のTOEICテストにおける成績優秀者を表彰するもので、経済学部からは1名が選ばれました。

有村貞則経済学部長からは、「皆さんのが優秀な成績を修められたことは、日々の努力の賜物であると思います。コツコツと続けていく力を社会に出てからも活かし、活躍されることを期待しています」と今後の期待

の言葉がありました。

また、鳳陽会の石畠克幸(学26)常務理事・事務局長からは、「残された大学生活の中で、さらなるステップアップを期待しています。また、卒業後的人生の中で、順風満帆といかない時もあるかもしれません。そんな時は今日のことを思い出して頑張ってください。」との激励の言葉がありました。



とができる、大変光栄に思います。先生方を始め、家族や仲間など多くの人々に支えられているからこそ、勉学に努めることができています。これからも感謝の気持ちは忘れて、日々精進していくたいと思います。」と感謝の気持ちを述べ、福原雅也さんは「上田鳳陽賞をいただき大変光栄に思います。今回の受賞に加え、卒業までに成し遂げたいことがまだあります。後悔のない学生生活だと思えるように、一日一日を大切に過ごしていきたいです。」と今後の抱負を述べました。

受賞者の熊谷海斗さんは、「このたびは上田鳳陽賞という輝かしい賞をいただくことが選ばれました。

また、春と夏に実施しているフィリピン短期留学についても、同窓会「鳳陽会」のご理解のおかげです。ありがとうございます。

また、春と夏に実施しているフィリピン短期留学についても、同窓会「鳳陽会」のご理解のおかげです。ありがとうございます。

また、春と夏に実施しているフィリピン短期留学についても、同窓会「鳳陽会」のご理解のおかげです。ありがとうございます。



## 前期英会話クラスのご報告

経済学部特命教授 山根和明(学15)

今学期(令和7年前期)も英会話クラスに関しまして、大変お世話になりました。英会話クラスでは、留学生の協力で授業をすすめており、おかげ様で、どんどん話せる学生が増えてまいりました。今号の13頁に載っている川邊幸史君(学72)も、この講座を受講したうちの一人です。これからも多くの分野で活躍する経済学部卒業生が出てくれることを願っています。

留学生をアシスタントとして迎えることができるのも、同窓会「鳳陽会」のご理解のおかげです。ありがとうございます。

重ね重ね、鳳陽会の皆さまにはお世話になつております、感謝に堪えません。

英会話クラスに関しまして、大変お世話になりました。英会話クラスでは、留学生の協力で授業をすすめており、おかげ様で、どんどん話せる学生が増えてまいりました。今号の13頁に載っている川邊幸史君(学72)も、この講座を受講したうちの一人です。これからも多くの分野で活躍する経済学部卒業生が出てくれることを願っています。

留学生をアシスタントとして迎えることができるのも、同窓会「鳳陽会」のご理解のおかげです。ありがとうございます。

重ね重ね、鳳陽会の皆さまにはお世話になつております、感謝に堪えません。

英会話クラスに関しまして、大変お世話になりました。英会話クラスでは、留学生の協力で授業をすすめており、おかげ様で、どんどん話せる学生が増えてまいりました。今号の13頁に載っている川邊幸史君(学72)も、この講座を受講したうちの一人です。これからも多くの分野で活躍する経済学部卒業生が出てくれることを願っています。

留学生をアシスタントとして迎えることができるのも、同窓会「鳳陽会」のご理解のおかげです。ありがとうございます。

重ね重ね、鳳陽会の皆さまにはお世話になつております、感謝に堪えません。





回は水口(学42)さん、塩田(学47)さん、久保(学73)さんの三名を新たにお迎えすることができ、賑やかな総会・懇親会となりました。

総会では、事業報告・収支決算報告と次年度の事業計画・予算案が審議、承認され、また役員改選で本石(学25)さんの退任と、倉橋(学53)さんの幹事就任が承認されました。お二人にはご苦労さまでしたと宜しくお願いしますと、会員からは大きな拍手で称えられました。また亀田支部長以下は從来通りの就任となりました。

その後の懇親会では、初

スピーチに大いに盛り上がり、観客は歓声で会場を沸かすなど、大いに盛り上がりました。また、ご来賓の有村経済学部長や石畠鳳陽会常務理事からも、学生の活動状況、鳳陽会の活動状況などの報告をいただきました。

が、6名に連絡を取った結果、中川弘太郎君(岡崎市役所)と古市圭君(株テスケ)に参加していただきました。

当方は役員の出席で総勢7名の会でした。ビールで乾杯、自己紹介後、懇親会では新卒者より大学周辺の様子や学生生活について話を聞き、和気あいあいの雰囲気の歓迎会でした。

古市君の会社の先輩にも卒業生がいることを聞き、来年の総会には若手の参加が増加するのではないか、という期待が持てました。

名古屋支部ホームページのご案内

東海地区の皆様には、ぜひ恒例行事にご参加いただき、新たな交流の場としていただきたくお願ひ申しあげます。転勤等で東海地区に来られた方もぜひホームページから名古屋支部にご連絡ください。

<https://1mp.jp/nagoyahovo/>



新卒者の中川さん（向かって左から二番目）と古市さん（向かって右から三番目）

—新卒者歓迎会開催—  
6月21日(土)に支部としては初の試みである「新卒者歓迎会」を開催します。

今後とも若手の支部活動  
参加のために、できること  
はやつていく所存です。

## 大阪支部

会計報告

②監査報告

③2025年度 活動計画  
案、予算案

④大阪支部と京滋支部の統合案及び名称変更、『関西支部』名称開始時期は2026年4月(予定)

⑤規約変更 預金者情報整備(実態に合わせる)

⑥支部役員選任(役員改選期「再任」「新任」)

・会員数の減少に歯止めをかけるべく、若手会員の会費減免等の予算として約10万円を計上する予算案

い切った予算案

来賓は次の4名の方にご出席いただきました。
有村貞則 経済学部長
松永昭博 鳳陽会理事長
石川 浩
今井和之 山口県大阪事務所長
山口県大阪事務次長 谷副支部長は最近の大阪経済活性化の必要性、同窓会などの活動維持の難しさ、京滋支部との統合や基金の維持、新施策に言及されました。また松尾芭蕉の言葉として伝えられている『不易流行』を引用して、大学

・京滋支部との統合により、『関西支部』への名称変更

大 阪 支 部  
支部総会・懇親会を開催

令和7年度大阪支部総会は、5月31日土曜日午後、昨年同様シティプラザ大阪にて開催しました。参加された一部の方より、堺筋本町駅からの案内があれば良かったとのお声もあり、来年の通常総会では、できる限りの案内ができるよう検討いたします。

総会は米田安宏さん(学29)の司会で行われ、次に議事が取り上げられました。

会計監査、支部長により報告、説明があり、それぞれ遅りなく出席者の賛同を得られました。

各項目において事務局長が、例年ない主な議事が決まりました。

・事務局の負担軽減の為、補助員の新任

続きました。田中尚夫さんは(学30)の司会により懇親会が開かれました。参加者は64名。

を愛する山口好きを堅持し、変革をスピード的に実施するというお言葉をいただきました。



有村貞則経済学部長からは、経済学をベースとした観光政策学科の設立経緯。学生らによる山口市長、議員への観光政策提言。湯田温泉こんこんパークにおける本を活用したコミュニティづくり。経済学部卒業生である、セブティー・ホールディングス創業者七村守

(学27)氏と池田豊(学29)防

府市長の講演会開催の報告

松永昭博鳳陽会理事長か

らは、卒業生の実家、勤務

先の情報に留まり、本人へ

の連絡先掌握の難しさ、支

部統合の全国的動き、学部

ごとでなく大学全体の同窓

会の構想、全学部の同窓会

の統合に向けて、亀山本部

事務所の在り方、統合移転

等の検討等の話をされました。

また、新卒会員の亀井大

滋(学73)、宮田梨々夏(学73)か

らもご挨拶をいただきました。

乾杯の挨拶は今井清輔(学6)です。

ザビエル記念聖堂、亀

山学舎等を惜しまれ、

また、いつまでも元気

でいる秘訣として「気

力で病気に負けない」

ことが大切であることを教わりました。

石川浩山(学6)県大阪事務所長からは、大

阪・関西万博の大屋根リングの西側に位

置する「EXPOメッセ」にて、6月10日か

がありました。引き続き山口大学経済学部へのご協力ご支援についてのお話もありました。

松永昭博鳳陽会理事長からは、卒業生の実家、勤務先の情報に留まり、本人への連絡先掌握の難しさ、支部統合の全国的動き、学部ごとでなく大学全体の同窓会の構想、全学部の同窓会の統合に向けて、亀山本部事務所の在り方、統合移転等の検討等の話をされました。



懇親会も盛り上がる中、リーダーの多田修三さん(学39)に導かれ、懐かしの鳳陽寮寮歌、山口高等商業学校校歌、山口大学学生歌を合唱しました。

最後は京滋支部支部長で、今回副支部長に就任いたしました三坂直彦さん(学18)の万歳三唱で締めくくり、鳳陽会大阪支部懇親会は、終始、和やかな雰囲気で開催されました。

原 聖二(学37)記

## 松江支部総会開催

令和7年7月5日(土)



### 大阪支部ホームページのご案内

転勤、転居により関西に来られた方は、ご遠慮なく気楽にご連絡ください。今後の交流のきっかけにしていただきたいと思っております。

まずはホームページをご覧ください。

<https://houyoukai-osaka.com/>

Q 凤阳会 大阪支部

しました。  
その後、まずは記念撮影を行い、懇親会に移り、錦織先輩(学15)の乾杯の音頭からスタートしました。途

中、恒例の参加者全員による自己紹介と近況報告を行いました。それぞれ山口での思い出を交えて語り合い、質問や講釈が飛び交い、大いに盛り上りました。また、蔵元の山本先輩(学28)より鳳陽会にふさわしい縁起の良いお酒「金鳳」(きんぽう)を提供いただき、舌鼓を打きました。最後に山本先輩の一本締めで締めくくり、来年の再会を約してお開きとなりました。

今年も土江幹事(学41)の声がけにより、30歳代の若手の会員3名の参加をいただき、賑やかに開催することができました。今後もより多くの若手の参加を目指していきたいと考えています。

将来逼迫するので、今後の連絡は郵送からメールにて行う旨提案があり、全員賛同して支部総会を終了いた

た。また、郵送費、会場費の値上げ等により、このまでいくと支部運営も近い将来逼迫するので、今後の連絡は郵送からメールにて行う旨提案があり、全員賛同して支部総会を終了いた

【参加者】(敬称略)  
錦織勝(学15)、中林孝(学25)、山本剛士(学28)、吉田守(学29)、狩森康弘(学30)、景山雅文(学34)、佐藤徹志(学34)、土江裕之(学41)、日野敬太(学59)、引野仁貴(学60)、北村拓也(学62)

防府支部総会開催  
令和7年7月25日(金)  
防府グランドホテルにおいて、令和7年度鳳陽会防府支部総会を開催いたしました。気温30度を超える、うだるような暑さの中にもかわらず、23名の方にお集まりいただき、無事開催することができました。支部総会には、有村貞則

防府支部総会では、令和6年度の事業報告、決算報告、令和7年度の事業計画案、予算案をお諮りし、ご承認をいただきました。続いて



## 防府支部

## 令和7年度支部総会開催

## 令和7年7月25日(金)

## 防府グランドホテルにおいて、令和7年度鳳陽会防府支部総会を開催いたしました。気温30度を超える、うだるような暑さの中にもかわらず、23名の方にお集まりいただき、無事開催することができました。支部総会には、有村貞則

## 金鳳酒造有限会社

地元の方には「山は大山、お酒はキンポー」のキャッチフレーズで愛され、130年の歴史をもつ酒蔵です。

代表取締役 山本 剛士 (学28)  
〒692-0056 島根県安来市清井町343  
TEL: 0854-27-0111  
営業時間: 8:15 ~ 17:30  
定休日: 土・日・祝日



「へるん」と「金鳳」  
(Hearn(ハーン)をローマ字読みすると「へるん」)

経済学部長、石畠克幸鳳陽会事務局長にご出席いただき、池田豊(学29)防府市長にもご参加いただきました。誠にありがとうございました。

役員改選を行い、河内新支部長をはじめとした次期役員が決まり、ご挨拶いただきました。よろしくお願ひします。M先輩から防府支部に多額のご寄付をいただき、いたことをご報告し、今後、新規会員の加入促進などに活用させてもらうことを承認いただきました。M先輩たいへんありがとうございました。大事に使わさせていただきます。

続いて懇親会へと移り、毎年恒例のビンゴゲームが行われました。今年もMさんにA?を活用した名司会で盛り上げていただきました。



最後に、山都逍遙歌、鳳陽寮寮歌、山口大学学生歌を全員が肩を組んで歌い、締めました。今日のご縁が縁となつて、鳳陽会はきっと永く続いていくことでしょう。



また、コロナ以降、先輩方のご出席が少なくなっている中、久々に大学11期の大先輩にご出席いただき、大先輩にご出席いただきたいへんうれしく思つたところです。さらには、令和5年卒、令和6年卒の若い方々にもご参加いただき、幅広い年代が集まつての支部総会となりました。

葉書には、仕事の都合で参加できなかつた旨や、この一年間の個人的な動向、さらには健康状態などが丁寧に書かれており、皆さん同窓会への関心の高さを改めて実感しました。

今回の支部総会で特に嬉しい出来事がありました。それは、40代の初参加の会員がいらしたことです。これまでの総会では、案内の葉書を送ったり、少ない



また、コロナ以降、先輩方のご出席が少なくなっている中、久々に大学11期の大先輩にご出席いただきたいへんうれしく思つたところです。さらには、令和5年卒、令和6年卒の若い方々にもご参加いただき、幅広い年代が集まつての支部総会となりました。

最後に、山都逍遙歌、鳳陽寮寮歌、山口大学学生歌を全員が肩を組んで歌い、締めました。今日のご縁が縁となつて、鳳陽会はきっと永く続いていくことでしょう。



返事の中から参加者を手引きで誘つたりしていました。しかし、今回はその会員が自発的に参加してくれたのです。このような参加者が増えることは、支部長として非常に嬉しく、開式の挨拶の中でそのことを皆さんに紹介し、閉会の挨拶を予告なくその彼にお願いしました。

## 山口支部

## 令和7年度支部総会開催

## 6月6日、山口市湯田温泉のホテル「防長苑」にて、令和6年度決算及び令和7年度予算に関する総会を開催しました。今回は、一般社団法人鳳陽会の松永理事長と村経済学部長を来賓としてお迎えし、総勢33名が参加しました。



山口支部には800名を超える会員が登録しており、開催案内には152名の会員からご返信をいただき、同窓会への関心の高さを改めて実感しました。

葉書には、仕事の都合で参加できなかつた旨や、この一年間の個人的な動向、さらには健康状態などが丁寧に書かれており、皆さん同窓会への温かい思いの葉書を送つたり、少ない

私自身、熊本県の出身で、山口には親戚も知り合いもない中で大学時代を過ごしました。その後、大阪の企業に就職しましたが、何かの縁で再び山口市に住むことになり、支部活動に参加するようになりました。仕事の関係で企業や官庁の職場で同窓の先輩に出会い、仕事上でもお世話になったことを今でも大切にしています。「山大経済の出身です」と言うだけで、まるで血のつながりのある兄弟のように可愛がっていたいたことを、今でも鮮明に覚えています。

昔も今も、「山大経済出身です」と言えば、さまざまなお付き合いができる同窓生。その温かい交流ができるのも、数多くの先輩と知り合えたからこそです。

これからは、山口支部や学部会を実現し、若い後輩たちに「山大経済卒でよかつた」と思ってもらえるような交流を提供していきたいと考えています。

支部長 濱田泰(学26)



あいさつする床本支部長

物故者への黙祷、山口高表され、統計開始以来、最も早い梅雨明けとなつた今年、連日の猛暑の中、7月5日(土)、当支部は、恒例の総会・懇親会を開催いたしました。今回も昨年に続き、土曜日の昼の時間に開催することにより、会員の皆さんが参加しやすい環境づくりに努めました。残念ながら、当支部も他支部同様、出席者数が減少しつつある状況は否めませんでしたが、それでも懇親会では思い出話に花が咲く中、さらに交流を深めることができます。

まず、白石代表幹事(学32)から令和6年度の事業

等商業学校校歌齊唱、支部長あいさつ、ご来賓の有村貞則経済学部長、石畠克幸常務理事兼事務局長の紹介、乾杯へと進みました。

支部長あいさつとして、私はからまずあらためて鳳陽会に愛着を感じ、伝統と格式のあるこの会の趣旨に賛同される方にご出席いただきていることに心から感謝申し上げました。その上で、鳳陽会の精神である「先輩を敬い、同胞と大いに語り、後輩を慈しむ」をモットーとして、脈々とその伝統が引き継がれていることを踏まえ、来年はさらに多くの仲間が集う場となることを期待していると申し上げました。

次に、宮崎修五氏(学17)の乾杯、その後、来賓の有村先生からあいさつを頂戴しました。先生からは経済学部の明るい話題として観光学科の取組について報告がありました。宇都市内のホテルでペットを連れた観光を宇都市役所とともに取り組もうとしており、一

—猛暑に負けず、支部総会を開催—

報告、決算報告について説明を行った後に、早速懇親会へと入っていきました。

今回、初めての試みとして、スピーチのバトンリレーをさせていただきました。まず、私からのスピーチにはじまり、初めて出席された河村正昭氏(学21)にバトンが渡され、合計6人の方

に指名順にスピーチをいたしました。さすがに皆さんからまずあらためて鳳陽会に愛着を感じ、伝統と格式のあるこの会の趣旨に賛同される方にご出席いただきていることに心から感謝申し上げました。その後、正式種目として、鳳陽会の精神である「先輩を敬い、同胞と大いに語り、後輩を慈しむ」をモットーとして、脈々とその伝統が引き継がれていることを踏まえ、来年はさらに多くの仲間が集う場となることを期待していると申し上げました。

次に、宮崎修五氏(学17)の乾杯、その後、来賓の有村先生からあいさつを頂戴しました。先生からは経済学部の明るい話題として観光学科の取組について報告がありました。宇都市内のホテルでペットを連れた観光を宇都市役所とともに取り組もうとしており、一

年この取組を期待してほしいとのお話をありました。

今回、初めての試みとして、スピーチのバトンリレーをさせていただきました。まず、私からのスピーチにはじまり、初めて出席された河村正昭氏(学21)にバトンが渡され、合計6人の方

に指名順にスピーチをいたしました。さすがに皆さんからまずあらためて鳳陽会に愛着を感じ、伝統と格式のあるこの会の趣旨に賛同される方にご出席いただきていることに心から感謝申し上げました。

その後、正式種目として、鳳陽会の精神である「先輩を敬い、同胞と大いに語り、後輩を慈しむ」をモットーとして、脈々とその伝統が引き継がれていることを踏まえ、来年はさらに多くの仲間が集う場となることを期待していると申し上げました。

次に、宮崎修五氏(学17)の乾杯、その後、来賓の有村先生からあいさつを頂戴しました。先生からは経済学部の明るい話題として観光学科の取組について報告がありました。宇都市内のホテルでペットを連れた観光を宇都市役所とともに取り組もうとしており、一

—全学部合同の総会—



支部長 床本隆夫(学29)

## 宇部・山陽小野田支部

報告、決算報告について説明を行った後に、早速懇親会へと入っていきました。

### 猛暑に負けず、支部総会を開催

今回、初めての試みとして、スピーチのバトンリレーをさせていただきました。まず、私からのスピーチにはじまり、初めて出席された河村正昭氏(学21)にバトンが渡され、合計6人の方

に指名順にスピーチをいたしました。さすがに皆さんからまずあらためて鳳陽会に愛着を感じ、伝統と格式のあるこの会の趣旨に賛同される方にご出席いただきていることに心から感謝申し上げました。

その後、正式種目として、鳳陽会の精神である「先輩を敬い、同胞と大いに語り、後輩を慈しむ」をモットーとして、脈々とその伝統が引き継がれていることを踏まえ、来年はさらに多くの仲間が集う場となることを期待していると申し上げました。

次に、宮崎修五氏(学17)の乾杯、その後、来賓の有村先生からあいさつを頂戴しました。先生からは経済学部の明るい話題として観光学科の取組について報告がありました。宇都市内のホテルでペットを連れた観光を宇都市役所とともに取り組もうとしており、一

## 香川支部

永博文氏(学23)の万歳三唱でお開きとなりました。

席者同士の交流の輪が広がる一方で、250人を上回る会員が登録される支部をさらに活性化するにはどうしたらよいかということもあらためて考えていく必要があると痛感したところです。

やはり、女性や若い人たちと一緒に同窓会を盛り上げていく方向性が大切だと感じました。同窓会活動をどうしていくか、大きな課題立てていくか、大きな課題だと感じています。

そうした中、山口大学の学祖上田鳳陽先生の教えのもと、私たちは誇りと自信をもち、地域経済の活性化は 물론、あらゆる分野において社会貢献していくことを誓つたところです。

結びに、あらためて大変お忙しい中、有村先生、石畠様にご臨席を賜りましたことを感謝申し上げ、支部報告とさせていただきます。

ありがとうございました。

午後6時、阿部支部長の開会挨拶より始まりました。次に、令和6年度会計報告及び会員の近況(お便り報告を行った後、香川様(農学部)の乾杯の音頭により懇親会をスタートしました。しばらくは、それぞれ食事と会話を楽しみ、近況や学生時代の思い出などを披露してもらつてからは、お互に席を移動しながら交流を

しましたが、その分、新しい企画や当支部のモットーとしている「思う存分、語り合う」という意味で会も和やかに進みました。

その後、恒例の山都逍遙歌、山口大学学生歌、鳳陽寮歌を歌い、副支部長の光



い、得がたい一時を味わう  
ことができました。

コンペの結果、優勝争い  
の常連たちをおさえ、同期  
コンビが1位・2位を分け  
合いました。

楽しい時間もあつという  
間に過ぎ、最後は秋の親睦  
会での再会を約し、笑顔の  
散会となりました。

## 記

【成績】(敬称略)

優勝 草野浩一(学29)  
準優勝 森川康朗(学29)  
3位 松田和男(学21)

## 【参加者】

立花弘喜(学11)、鬼丸修  
(学12)、木下兼吉(学13)、  
八尋洋士(学14)、古澤正道  
(学14)、鬼木和夫(学17)、  
加藤久典(学20)、松田和男  
(学21)、林田光博(学24)、  
山口栄次(学25)、川上知昭  
(学26)、尾崎正樹(学27)、  
草野浩一(学29)、森川康朗  
(学29)

文責 加藤(学20)

## 大分支部

## 令和7年度の例会を開催

大分支部は、令和七年度  
の例会を5月17日(土)に  
大分市の「トキハ会館」に



(学30 佐藤隆)

大学13期  
広島同期会

## 同期会だより

にて、二千円余りの会費で  
ビール片手に毎回賑やかに  
やっています。

なお、先般の4月例会に  
は、東京支部から同期生  
松本孝亮君の飛び入り参  
加があつて、大いに盛り上  
がると共に、左記のとおり

40年卒業の同期生は、「三  
金会」と称して毎月第3金  
曜日に、広島市中区にある  
お好み焼き屋、五工門で、

毎月例会を開催しています。

他支部の同期の皆さん、  
もしタイミングが合えば是非  
ご参加をお待ちしています。

この「三金会」、始まって  
以来早いもので既に20数年  
間にわたり、例会が続いて  
います。

最近の参加者は毎月6~7人

程度で、主な話題は健  
康問題や、広島カープの不  
甲斐なさと頑張りぶり等

山本宏様

前略 4月18日(金)の  
三金会に参加でき、久し  
ぶりに皆さんと会えて  
楽しく過ごせありがとうございました。

11時、広島駅に着き、

懐かしい広電の市内電

車に乗り、ゆっくり街

中を窓からながめ、銀

山町や八丁堀の風景を

見ながら紙屋町に着き、

そこからデパートの7階

会場の五工門に到着す

(山本宏 記)

11年間過ごし生活した  
広島は大変懐かしく、名  
物のお好み焼きを3回も食  
べ、満喫でき有意義な時間

を過せ、今年1月1日に妻  
を亡くして気分が減入つて  
いた所、至福の時を過ごせ  
ました。

夜、広島駅近くのビジネス  
ホテルに泊まり、翌朝7  
時の朝食バイキングでは、  
外国人客40名程の最後列  
に並び、日本じゃないよう  
でびっくりしました。東京  
や京都だけではなく、広島  
へのインバウンド客の多さ  
にびっくりした次第です。

予定の12時から7名  
参加の定例飲み会が出

4月25日 松本孝亮

草々

幹事の山本宏さん、嘉  
屋正興さん、堺原直毅さ  
ん、城知彦さん、竹田伸孝  
さん、桧山幸三さんと私。  
昨年9月12日開催の卒  
業60周年記念同期会欠席  
の嘉屋さん、堺原さん、竹  
田さんにも会えて、多岐に  
渡る話に盛り上がり、あつ  
いう間に終わりの時間が  
来て再会を祈念して解散  
する。

来た。

大分市の山本宏さん、嘉  
屋正興さん、堺原直毅さ  
ん、城知彦さん、竹田伸孝  
さん、桧山幸三さんと私。  
昨年9月12日開催の卒  
業60周年記念同期会欠席  
の嘉屋さん、堺原さん、竹  
田さんにも会えて、多岐に  
渡る話に盛り上がり、あつ  
いう間に終わりの時間が  
来て再会を祈念して解散  
する。

## 「異学同根」

映画監督山田洋次を思う

淵上洋一（学13）

春の櫻も散り、爽やかな  
皐月の微風を浴びながら、  
一の坂川の河岸を逍遙して  
いると、古びた石碑が目に  
入った。

〔鴻南に寄する歌  
柳櫻をこきまぜて  
春も錦となりくれば  
後河原の枝並みに  
若き思も寄する哉〕

これは旧制山口高校鴻南  
寮歌の一節であるが、出自  
を尋ねれば、新古今和歌集  
にある素性法師の歌詞とい  
う。



その旧制山口高校を偲んで  
いると、突然、山田洋次  
という我が国屈指の映画監  
督の姿が浮かんでくる。

山田洋次は戦後、大陸（満  
洲）からの帰国者で、宇部  
中学から山口高校・東京帝  
国大学法学部（いざれも旧

その山田洋次が学んだ、  
旧制山口高校は我々が身を

その後、岡山や名古屋等  
にも拠がり、高等中学から  
高等学校と呼ばれる様にも  
なり、さらに帝国大学も京

都や仙台にも設けられ、我  
が国の教育制度は充実の一  
途を辿るようになった。



山口高校記念館（旧制山口高等学校講堂）

制度の最終期）に学び、昭  
和二十九年、映画会社松竹  
に入社。当時、映画産業華  
やかなりし頃で、同社にも  
篠田正浩・高橋治・大島渚  
等、優秀な人材が揃つてそ  
の門をくぐり、フランス映  
画で起きたゴダールやト  
リュフォーの“新しい波”  
線の映画監督として活躍  
しており、二十数年の永き  
に亘り、渥美清扮する車寅  
次郎という奇妙な人物を主  
人公にした「男はつらいよ」  
という作品を作り続け、我  
が国大衆の大きな支持を受  
けながら或る種の映画文化  
を確立している人である。

しかし山田洋次は、篠田  
や大島等と距離を置き、  
黙々と地味な作風に身を委  
ね、松竹伝統の「人間劇」を  
追求、小津安二郎や木下恵  
介の潮流を継ぐこととなり、  
斜陽産業化した映画世界に  
あって松竹の屋台骨を支え  
続けているのである。

私は卑小の身を顧みず、我  
が國の成長発展は著しく、  
それに伴い高等学校の新設  
も促され、大正七年、再び  
地名を冠した四校（新潟・  
松本・山口・松山）が新設  
され、当地（山口）には高等  
学校と高等商業学校が並置  
されることとなつた。

その後、岡山や名古屋等  
にも拠がり、高等中学から  
高等学校と呼ばれる様にも  
なり、さらに帝国大学も京  
都や仙台にも設けられ、我  
が国の教育制度は充実の一  
途を辿るようになった。

ところが、その山口高校

は、明治三十九年、運営を

支援していた旧藩主毛利家

を中心とした防長教育会が

諸般の事情で手を引いたた

め、文部省は高校を高等商

業学校へ切り換えたのであ

る。

そもそも、我が国の教育

制度の変遷を繙けば、様々

な変化の波に洗われたこと

が判明する。明治維新直後、

政府は國の将来を見据えて、

教育の學問最高機關として

旧幕府の學問所昌平齋を活

用し、帝國大學を設置した

が、旧体制の藩校である各

地の尋常中學校では帝國大

學に繋げるには學力不十分

とみなし、明治十九年に全

国五か所（東京・仙台・京

都・金沢・熊本）に高等中

學校を設置。その時、政府

の枢要部門に多くの人物が

いた薩摩長州がそこに割り

込み、鹿児島・山口が加わつ

て、七校でスタートとした

のである。

しかし、戰後、民

主化を唱える行政機

関が教育制度改革に

も着手し、官制の高

等学校や帝國大學に

もその波が押し寄せ、

昭和二十四年には新

制度に基づく学校体

制が始まるのである。

その内容は、帝國





私の勤務先は岩国市役所です。業務は多岐にわたり、日々の窓口対応から地域イベントの運営まで、さまざまな仕事に関わらせていただきました。その中でも、観光課に所属しており多くの地域の観光イベントへの出務や出張イベントに参加した際に、大学時代に学んでいた英会話が実際の

社会人1年目を終え、あらためてこの1年間を振り返ると、新しい環境の中での学びと気づきの多い、充実した日々だったと感じています。その中でも、大学時代に学んだ英会話が様々な場面で役立つた1年間になりました。

社会人1年目を終えて

川邊  
幸史(学72)

日本酒の伝統、文化、製造工法や特徴など、日本の価値あるものを英語で表現する体験は特別でした。英

ているため大学時代の学びにとても価値を見出しています。

市役所ということもあり英会話ができることが特別な存在として扱われることに喜びを感じました。人に必要とされることは仕事の中でも大きなやりがいとなつているため大学時代の学び

たことで、スムーズな対応に繋がつただけでなく、自分自身の学びが実務で活かせたという実感を持つことができました。大学時代に英会話ができることが特別だと気付く機会は多くありませんでしたが、勤務先が

特に印象に残っています。現場で役に立つことは、外国人観光客の方々が来場された際、簡単な英会話で通じて案内も説明ができる

語を用いての表現方法に定められたものはなく、感じたままに、受け取ったままに表現することでそこにしか生まれない外国人の方との空間が生まれました。私の英会話力はテストでいうと合格点をもらえないかもしませんが、意思疎通という本来の会話という意味では合格点だと思います。それは、語学としての正解ことらつれず、相手と話



# 就職アドバイザー 募集中！

鳳陽会では、山口大学経済学部の支援事業の一環として、就職相談を実施しています。

鳳陽会会員が、就職アドバイザーとなり、それぞれ週1回、2時間程度、山口大学経済学部の就職相談室で経済学部生の就職に関する相談に対応するものです。

現在、就職アドバイザーを募集しています。山口市及び山口市近郊にお住まいの方、また、年齢が67歳までの方でご希望される方は、是非、鳳陽会事務局までご一報ください。

〈連絡先〉鳳陽会事務局  
TEL : 083-924-4361  
mail : houyou99@crocus.ocn.ne.jp

# 令和7年度支部総会開催予定

下記のとおり、支部総会が開催されます。

詳細は支部担当者又は鳳陽会事務局までご連絡ください。

支部	日程等
京滋	日 時：11月8日(土)12:30～15:00 場 所：都ホテル 京都八条 連絡先：代表幹事 川原章(学19) TEL：090-6660-1093 ✉：fgfhp58@gmail.com
神戸	日 時：12月7日(日)13:30～ 場 所：梅の花 神戸元町店 連絡先：代表幹事 茅野雅昭(学32) TEL：090-1551-7687 ✉：mk0120kayachan@docomo.ne.jp
岡山	日 時：11月30日(日)14:30～19:00 14:30～鳳陽会岡山支部総会 15:00～山口大学連合同窓会 場 所：サンピーチ・ホテル(岡山駅近く)
福岡	日 時：12月3日(水)開催予定 18:30～総会、19:00～懇親会 場 所：西鉄グランドホテル
熊本	日 時：11月上旬(土)予定 場 所：ホテル メルパルク熊本

○寄付金(個人) 経学  
18 17 17 16 15 14 14 13 13 12 12 10 10 10 10 9 9 9 8 8 6 5 4 2 44  
吉鹿中古河山福守佐山河森匿山徳辰小沖岡北的岩大前松井田伊  
岡毛谷賀村本田山野田野田名縣田己川原本野場本草田吉関村妻  
博 洋和捷壽光 晋正延忠希 俊千史裕盛哲公 昭定俊善正  
美明一之彦一男茂治明夫臣望弘功治尋郎之莊志夫豊郎男彦彦彦

寄付金納入者  
ご芳名(敬称略)

寄付金・会費の納入ありがとうございます。  
寄付金、賛助会費、更には年会費を納入していただきいた皆様には厚く御礼申し上げます。  
賜りましたご厚志は有効に活用させていただきます。  
引き続き、ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

学学学学学学学学学学学学学学学学学学学  
51 41 37 36 33 32 31 29 27 26 26 24 23 23 22 21 21 19 19  
坂森川藤原板関床愛棍湯石生塙葛石木松武高  
根 俣井 井屋本宕原浅畠駒塚見原原永居木  
高克秀川義隆伸義英克弘 雅義一昭順  
匡哲俊則樹浩和夫康昭雄幸行保之弘郎博二寛

# 動 静

学 67	学 67	学 66	学 66	学 65	学 64	学 64	学 63	学 63	学 62	学 61	学 60	学 59	学 59	学 57	学 56	学 55	学 53	学 52	学 50	学 49	学 47	学 44	学 40
横田	長尾	近藤	下地	池山	石橋	平野	河本	松原	森	錦織	徳永	橋本さつき	奥本	黒飛	山崎	佐々木雪華	谷村	大裕	早絵	翔	真砂真優子	宗作	倉橋
旺大	陵平	慶汰	貴大	千晶	勇人	未来	優香	研悟	麻美	勇人	量子	大	翔	嵩史	宗作	新	吉村	豊人	亮介	美香	徹也	憲一	克樹

学8	学6	学5	学3	学2	伊丹	藤岡昭次郎	院49	王凱莉	学71	谷中竜哉
高田	山田	花澤	伊藤	大	健一	経43	合原博見	学73	久保海翔	
一生	衛	宏行	昌輝	照彦	康文	経44	串崎	国竹優斗	学73	亀井大慈
					藤田昭一郎	経44	藤田昭一郎	和田桃果	学73	宮田梨々夏
					浜崎	専17	浜崎	国竹優斗	学73	沖正
					照彦					

学36	学35	学35	学35	学34	学34	学32	学32	学31	学30	学30	学29	学29	学28	学27	学26	学25	学23	学22	学22	学18	学15	学14	学13	学13	学11	学8
桑原 隆	倉元貴代枝	宮本 信子	佐藤 克利	木村 明彦	池 育一郎	岩本 真一	黒木 暢彦	石井 潤一	水野 由香里	吉村 方志	藤本謙一郎	裕昭 銚	寺西 由美	林 克則	青野 忠男	川本 宏行	木下 知身	大林 清文	井上 弘美	角田 俊男	野坂 寿一	中政 富昭	岩政 宏道	板坂 雅章	井上 道夫	

学 48	学 47	学 47	学 47	学 46	学 46	学 46	学 45	学 45	学 44	学 43	学 43	学 42	学 42	学 41	学 41	学 41	学 40	学 40	学 39	学 38	学 38	学 37	学 37	学 36	
世 良	宮 崎	上 村	小 川	伴 田	田 中	高 松	岡 本	宮 崎	深 堀	竹 中	宮 本	尾 家	森 田	川 口	堀 切 か おり	栗 城	島 津	小 幡	水 上	昭 二	美 香	和 正	幸 雄	貴 志	昌 徳
典 孝	克 史	美 絵	亨	隆 延	尚 美	辰 徳	有 信	康 之	雅 美	務	正 之	優 司	芳 弘	敦 子	晃 彦	栄 三	薬 師 寺	重 久	遠 山	未 岡	前 田	高 橋	沖 前	前 田	

「鳳陽会」は、皆様方の年会費を基本にして運営しています。

学 58	学 57	学 57	学 57	学 57	学 56	学 56	学 56	学 55	学 55	学 54	学 54	学 53	学 53	学 52	学 51	学 51	学 50	学 49	学 49	学 48	
貞 方	赤 木	野 地	堀 池	北 城	酒 井	西 岡	永 橋	柳 井	八 木	高 田	梶 川	久 野	小 森 賢	大 石	上 田	父 母	金 田	柴 田	馬 渡 さ つき	藤 井	永 木
啓 邦	俊 介	康 文	翼 正	章 悠	直 介	真 秀	信 裕	也 誠	義 也	一 郎	亮 成	人 亮	史 浩	輔 智	史 典	子 子	怜 昇	正 人	俊 成	浩 幸	敬 志
植 田	石 田	池 本	森 本	永 田	迫 田	岡 本	み な	藤 島	蛭 子	平 田	中 林	安 部	水 谷	荒 木	木 村	嘉 村	片 山	中 村	岡 崎	渕 田	才 所
陽 平	優 平	幸 平	早 紀	翔 万	恵 里	み な	み な	み な	み な	み な	み な	み な	み な								

学 69	学 69	学 68	学 68	学 68	学 68	学 67	学 66	学 66	学 66	学 66	学 65	学 65								
福 田	下 松	石 津	石 宮	日 高	高 原	杉 原	川 井	松 崎	中 廣	前 田	茂 木	佐 藤	岡 崎	大 山	内 野	岩 田	近 森	菊 田	亀 井	石 川
滉 斗	弘 武	賢 泰	幸 成	恭 平	彩 香	由 里	樹 里	瑛 太	光	淑 乃	奈 津	美	真 希	朗 大	宗 大	聰 子	美 奈	飛 翔	勝 也	祐 介
院 49	學 73	學 73	學 73	學 73	學 72	學 71	學 71	學 71	學 71	學 70	學 69									
山 本	村 岡	村 岡	松 田	高 畑	岡 田	石 原	森 藤	田 西	成 相	中 莖	角 谷	小 川	大 瀧	牛 嶋	諫 山	惠 梨	子	結 士	佐 藤	宮 崎

院 49	學 73	學 73	學 73	學 73	學 72	學 71	學 71	學 71	學 71	學 70	學 69									
山 本	村 岡	村 岡	松 田	高 畑	岡 田	石 原	森 藤	田 西	成 相	中 莖	角 谷	小 川	大 瀧	牛 嶋	諫 山	惠 梨	子	結 士	佐 藤	宮 崎
悟 悟	歩 輝	大 輝	美 南	智 志	光 珠	響	陸 斗	聰 美	樹 一	絵 里	俊 哉	結 子	航 平	陽 花	美 尋	航 平	玲 奈	薰 月	大 志	春 花
梶 屋	山 元	住 友	貞 木	古 野	尾 中	湯 田	藤 津	竹 下	石 田	德 富	泉 國	光 信	★ 大 学 の 部	山 田	岡 本	吉 田	浜 崎	鈴 本	原 長 尾	岡 本

敏 男	知 敏	生 嘉	嘉 信	信 宣	郎 嘉	一 郎	郎 嘉	庄 弘	敏 彌	彌 弘	昭 彌	信 男	★ 大 学 の 部	喜 彌	昭 司	公 治	肇 昭	利 豊	武 郎	義 次
(大 学 6)	(大 学 5)	(大 学 5)	(大 学 4)	(大 学 4)	(大 学 3)	(大 学 3)	(大 学 3)	(大 学 3)	(大 学 2)	(大 学 2)	(大 学 2)	(大 学 1)	(大 学 1)	(專 修 18)	(別 科 14)	(經 專 43)	(經 專 43)	(經 專 42)	(經 專 41)	(高 商 39)
4	6	6	7	7	7	7	7	7	5	6	7	5	6	4	4	5	6	7	7	12
.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.
12	9	2	6	1	1	7	5	5	5	4	8	6	.	3	2	12	9	5	11	2
.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.
		1	12			25	8	14		31		14			13	27	20	2	2	11

朝 原	松 村	仙 波	中 山	加 茂	津 田	小 野	白 松	笠 置	三 好	金 丸	吉 富	稻 富	藤 永	白 神	池 田	宮 本	河 野	升 成	竹 添	田 中	田 中
啓 太	昭 二	隆 人	吉 人	篤 一	宏 富	生 英	人	悠 俊	一	徳 富	昭 征	範 智	昭 正	芳 稔	信 芳	宏 澄	好 行	肇 順	忠 裕	幹 馨	重 弘
(大 学 37)	(大 学 26)	(大 学 26)	(大 学 25)	(大 学 25)	(大 学 23)	(大 学 20)	(大 学 19)	(大 学 18)	(大 学 15)	(大 学 15)	(大 学 14)	(大 学 12)	(大 学 11)	(大 学 10)	(大 学 9)	(大 学 8)	(大 学 8)	(大 学 7)	(大 学 7)	(大 学 6)	
7		26	6	7	7		6	7	7	5	6	6	7	7	31	6	7	7	6	6	
.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	
5		9	12	4	1		9	4	4	4	12	3	2	7	6	6	2	3	1	3	
.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	
11		24		15	30			17	8	9	3	4	27	18	23	22	28	18		31	

★高商経専の部



## 鈴木重靖先生を偲ぶ

前略、  
鈴木重靖先生が他界なさ  
れて早四年が経過しました。

本年四月二十二日、卒業  
五十年を迎えた鈴木重靖先  
生の大学23期ゼミ生九名  
から山口の地に集いました。



松田屋ホテルでの会食